



アイバンクは皆さんの善意で支えられています

アイ愛

TOHOKU
eye
EYE BANK

東北大学アイバンクだより Vol.5

「アイ愛」INDEX

- 特集・アイ愛リポート
涌澤 亮介(宮城県眼科医会理事)
- 眼科・学／横倉 俊二(東北大学アイバンク理事・東北大学眼科講師)
- わたしとアイバンク／高橋 壽夫さん
- 献眼者のご遺族から／堀内 修さん
- 第4回東北大学アイバンクセミナー開催

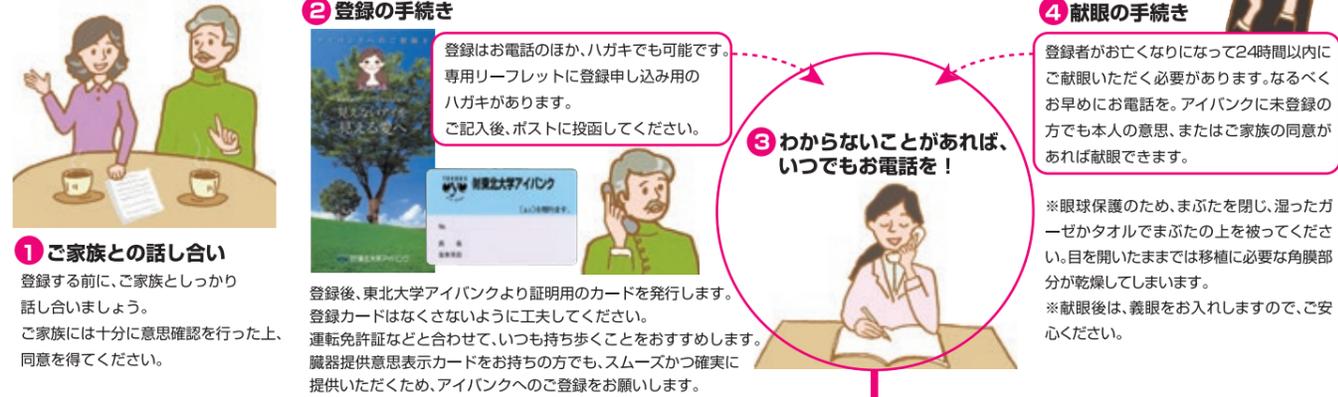
(財)東北大学アイバンクだより「アイ愛」Vol.5
●発行日／平成25年9月3日 ●発行／財団法人東北大学アイバンク 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学医学部眼科学教室内 TEL.022-728-3677 / FAX.022-717-7298
(財)東北大学アイバンクだより「アイ愛」は、アイバンクの普及拡大を目的に制作発行しています。



あなたの勇気と行動で 光を取り戻す人がいます

角膜がたいへん不足しています！
アイバンクへのご登録をお願いいたします

献眼登録・献眼の手続きについて



アイバンクは皆さんの善意で支えられています

TOHOKU 財団法人東北大学アイバンク 東北大学アイバンク
EYE BANK 24時間ホットライン **022-728-3677**

24時間夜間休日でもOK!

仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学医学部眼科学教室内

★東北大学アイバンクが発行する各リーフレットは、協力病院・協力医院に設置のほか、ご希望の方には発送も行っております。お気軽にお問い合わせください。
★角膜提供以外に関するお問い合わせは平日9:00~17:00までお願いいたします。

協力会員募集

●アイバンクへの寄付にご協力をお願いいたします。
東北大学アイバンクでは、年会費1口1,000円(寄付)の協力会員を随時募集しております。

下記の「払込取扱票」にて最寄りの郵便局より寄付をお願いいたします。匿名希望の方以外の会員名を「東北大学アイバンクだより」及び「東北大学医学部眼科学教室」のホームページに掲載させていただきます。みなさまのあたたかいご協力をお待ちしております。

角膜移植が必要になる病気は色々ありますが、今回はその原因となりうる、
角膜の感染症についてお話しします。

角膜の感染症のお話

眼科●学

日本製の眼科医療支援車両が完成しました。
「ビジョンバン」の車両や活動の内容を紹介します。

日本初の動く眼科診察室 災害時医療に不可欠！

特集●アイ愛リポート

眼科医療支援車両「ビジョンバン」

お振込みは右記の用紙にて最寄りの郵便局よりお願いいたします。

02 仙台		払込取扱票				通常払込料金加入者負担																			
口座記号番号						金額		千		百		十		万		千		百		十		円			
0 2 2 1 0 2						1 7 2 7 1																			
加入者名						料金額		備考																	
* 財団法人 東北大学アイバンク																									
* 通 信 欄						◎年会費(寄付)は1口1,000円です。 申込口数、ご住所、お名前をご記入の上、お振込みください。 1,000円× 口 = 円		◎また、氏名の公表に関しましては、どちらか一方の□に✓をつけてください。 印のないものにつきましては、公表いたしませんのでご了承ください。 会報・ホームページへ氏名を公表することに <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない																	
* ご依頼人						お名前		様		日附印															
						おところ(郵便番号)																			
						おなまえ																			
						(電話番号)																			
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号 仙 第 9821号) これより下部には何も記入しないでください。																									

振替払込請求書兼受領証	
口座記号番号	0 2 2 1 0 2
加入者名	財団法人 東北大学アイバンク
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
ご依頼人	おなまえ
料金	日附印
備考	

この受領証は大切に保管してください。

TOHOKU 財団法人東北大学アイバンク
EYE BANK

眼科医療支援車両「ビジョンバン」 災害時医療に不可欠！ 日本初の動く眼科診察室

●宮城県眼科医会理事 涌澤亮介

日本製の眼科医療支援車両が完成しました。「ビジョンバン」の車両や活動の内容を紹介します。



(図1) 震災当時、医療支援に赴く「ミッション・ビジョンバン」



(図3) 日本製「ビジョンバン」車内の様子



(図2) 日本製の眼科医療支援車両「ビジョンバン」

東日本大震災と災害時眼科医療支援車両「ミッション・ビジョンバン」の活躍

東日本大震災の眼科医療支援活動では、沢山の方々のお力添えをいただき、この場をお借りして深く御礼申し上げます。中でも米国フロリダ大学からお借りした眼科医療支援車両「ミッション・ビジョンバン」が大活躍しました(図1)。この車両には、眼科診療に必要な暗室機能・医療機器が備えられ、車内で診療ができるように作られています。多くの眼科医・医療関係者が被災地での支援活動に従事し、避難所での眼科巡回診療を行いました。避難所には、交通手段がなく通院できない方、薬を失ったまま治療を中断してしまった方、アレルギーや感染症などに罹患しても治療が受けられない方、その他目に関する症状・不安を持つ方々が沢山いらっしゃいました。また、津波被害で眼鏡やコンタクトレンズをなくして「見えない」状態で不自由な暮らしを強いられていた方も多く、そういった方々に診察・健康相談とともに、眼鏡・コンタクトレンズや点眼薬などの支援物資の提供を行いました。私の担当し

た仙南沿岸地区(宮城県名取市・亘理郡山元町)では、延べ300名の受診者があり、全避難所生活者の10数人に1人が受診したことになります。当たり前の日常生活をおくるためには、自分に合った眼鏡・コンタクトレンズと眼科医療が必須であることを、改めて痛感しました。

宮城県北部沿岸地区(東松島市・石巻市・気仙沼市・南三陸町・女川町など)では、点在する多数の避難所に6万人を越す被災者がおられ、交通事情が悪く電気・水道の復旧も遅れたことから、医療支援も困難を極めたと聞いています。そのような悪条件の中でも、ミッション・ビジョンバンは移動仮設眼科診療所として各地に赴き、その役目を十二分に果たしてくれました。

被災地眼科医療支援活動では、宮城県・岩手県で3月から5月の約3か月間に3,500名の方々を診療することができました。このミッション・ビジョンバンなくしては、今回ほど大規模な眼科医療支援活動は行えなかったと思われれます。

日本製眼科医療支援車両「ビジョンバン」

東日本大震災後、有事の際の医療支援に目が向けられるようになりました。宮城県の地域医療復興計画の一つとして、日本製眼科医療支援車両「ビジョンバン」が本年3月完成いたしました(図2)。この車両は給水・自家発電設備を持つだけでなく、待合室・検査室・診察室・眼鏡作成室・薬剤貯蔵室の全ての役割を果たすことができます(図3)。搭載する検査機器は、視力計・眼圧計・前眼部・眼底検査機器はもちろんのこと、自動視野計(緑内障などの診断・治療効果判定に必須の検査)、眼底カメラ・光干渉断層計(網膜疾患や緑内障に関する高度な診断が可能)、眼鏡レンズ作成機器を用途に応じて積み替えることができます。また、インターネットを用いた画像伝達装置も装備しています。これは遠隔地にいる専門医の意見を求めた時、救急搬送の際、迅速に患者情報を伝達したい時などに威力を発揮すると考えられています。

眼科健診の重要性

日本は高齢化社会を迎え、白内障・緑内障・眼底疾患などの患者数が増加している一方で、平成20年度より健康保険で行われる健康診査(健診)は簡略化され、眼科検査の対象は大幅に縮小されました。現行制度では、定期眼底検査が必要な方々のうち、僅か数%しか検査が受けられていないとの報告もあります。我々眼科医は、早期発見・早期

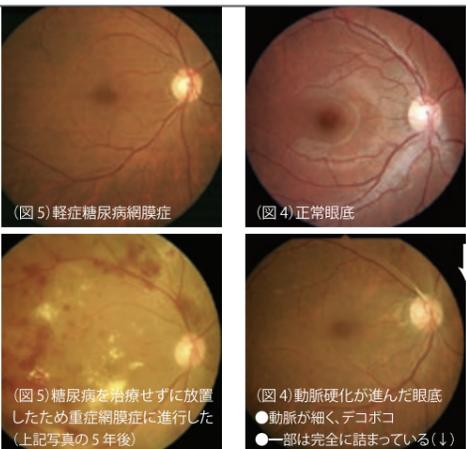
治療をすれば失明を免れられる多くの方々が見逃されていることを危惧しています。また、眼科検査で分かるのは目の病気だけではなく、例えば、眼底検査を契機として高血圧・動脈硬化や糖尿病などの全身疾患が発見されたり、治療に必要な情報が得られたりすることはよくあります(図4、5)。今まで眼科検査を受けたことのない方々は、健診、人間ドック、または眼科クリニックを利用し定期的に検査することをお勧めします。我々は「目の健康管理」と「目の検査を用いた全身健康管理」の大切さを訴え続けたと考えています。

これからの活動計画

ビジョンバンは、有事の際には被災地の眼科医療支援活動に赴きますが、平時には各地で無料眼科健診・目の健康に関する啓発活動を行う予定です。本年度から3年間は、日本眼科医会とライオンスクラブの協力のもと、宮城県眼科医会を中心とした東北眼科医会連合会で運営を行い、主に東北6県で活動いたします。活動目的としては、以下の4つが挙げられます。

- ① 仮設住宅団地等での眼科総合健診
 - ② 広い範囲での眼疾患啓発活動
 - ③ 東北大学による眼疾患疫学調査
 - ④ 運行地区での休日当番的役割(応急処置および地域の医療機関への紹介)
- また、ビジョンバンには必ず眼科医・視能訓練士・看護師のチームが搭乗し、眼科医が

直接診察を行い、健康相談をします。どなたでもご参加いただけますので、日頃の疑問点を気軽に聞くことができる良いチャンスになると思われれます。



(図3) 軽症糖尿病網膜症

(図4) 正常眼底

(図5) 糖尿病を治療せずに放置したため重症網膜症に進行した(上記写真の5年後)

(図6) 動脈硬化が進んだ眼底
●動脈が細く、テコボコ
●一部は完全に詰まっている(↓)

● あなたの街にも行きます ♪	
日時	場所
4月21日	石巻市
5月11日	蔵王町
5月26日	東松島市
6月9日	気仙沼市・市立本吉病院
6月23日	仙台市青葉区・東北大学
10月13日	気仙沼市・市立本吉病院
10月14日	予定(女川町・女川町健康祭)
10月20日	仙台市青葉区・東北大学(市民講座)

●宮城県以外の予定につきましてはホームページ(<http://www.visionvan.jp>)をご覧ください。●「うちの街にも来て!」というご依頼もお待ちしております。



Good Chemistry for Tomorrow 三井物産ホールディングスグループ

目の前のあなたのために。世界のみんなのために。

田辺三菱製薬
<http://www.tanabe-pharma.co.jp>

NOVARTIS

新薬で人々のいのちと健康に貢献します。

ノバルティス ファーマ株式会社

〒106-8618 東京都港区西麻布4丁目17番30号 <http://www.novartis.co.jp/>

角膜の感染症のお話



角膜移植が必要になる病気は色々ありますが、今回はその原因となりうる、角膜の感染症についてお話しします。

文／東北大学眼科講師 横倉俊二

初めての方もいらっしゃると思いますが、まずは角膜の構造について説明します。

角膜(黒目)は眼の表面から順に、上皮・実質・内皮に大きく分けられることができます(図1)。上皮は外からの異物が眼の中に入らないようにするバリアの役割を果たしています。

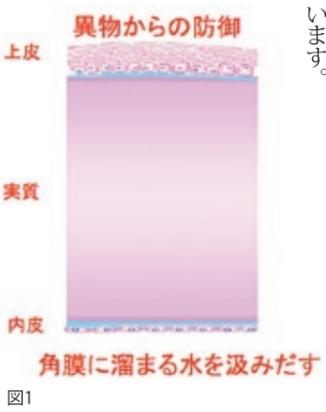


図1

上皮がケガなどの原因で剥がれると、角膜と結膜(白目)の境目の部分(角膜輪部)から細胞が移動してきて、剥がれた部分を治します。

実際は角膜のほとんどの部分を占める厚い組織で、コーラゲンの束が重なり合っていて

落ちてしまう場合があります。

ばい菌は大きく細菌・真菌(かび)・アメーバに分けられます。

1. 細菌性角膜炎

細菌の場合は進行が早い場合が多く、このため最も速やかな治療が必要です。2003年に感染性角膜炎全国サーベイランスという調査が行われ、角膜炎の原因菌にどのようなものが多いかが調べられました。その結果、角膜に感染症を起こしやすい細菌は大きくグラム陽性球菌とグラム陰性桿菌に分けられることが判明しました(「グラム」とは細菌の種類を調べるために使う染色法の名前です)。更に細かく調べると、グラム陽性球菌はぶどう球菌、肺炎球菌の順に多く、またグラム陰性桿菌の中では緑膿菌の割合が多いことが分かりました(図2)。グラム陽性球菌は角膜に円形の病変を作ることが多い(図3)といわれ、一般的によく使われるニューキノロン系

角膜炎感染症における角膜からの分離菌(2003年全国サーベイランス) 全国24施設計133株

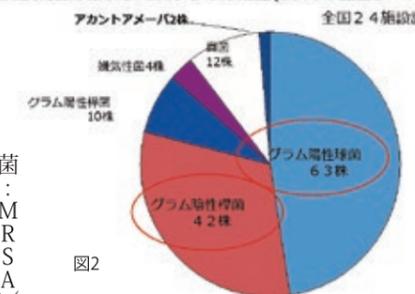


図2

といわれる抗生剤の点眼が効く場合が多いのですが、近年肺炎等と同様に一般の抗生剤が効きにくい菌(メチシリン耐性黄色ぶどう球菌: MRSA)が角膜の感

染症でもみられるようになってきており、注意になってきております。グラム陰性桿菌は典型的には輪状の病変を示しますが、他の菌と異なり、菌から角膜を溶かす成分が大量に出てくるため、治療が遅れると数日で角膜に穴が開いて失明してしまうこともあります(図4)。グラム陽性球菌と異なり、ニューキノロン系の抗生剤がしばしば効かない場合が

ありますが、アミノグリコシド系といわれる抗生剤が有効である場合が多く、治療の中心となります。消化器等の分野では「多剤耐性緑膿菌」という、殆どの抗生剤が効かない恐ろしい緑膿菌が報告されていますが、眼科の分野では今の所報告はありません。しかし注意が必要であると考えられます。

細菌性角膜炎の治療は、初期には抗生剤の点眼のみで可能な場合も多いのですが、進行してしまつた場合は入院の上、点眼を1時間毎に頻繁につけたり、抗生剤の点滴を併用する必要があります。

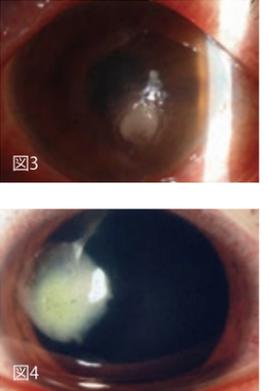


図3

図4

2. 真菌性角膜炎

真菌は稲穂などの植物の葉や枝に住んでいることが多く、農作業・園芸・山歩き等の際に角膜にこれらが刺さり(いわゆる「つき目」)、真菌が侵入してくることよつて発症する場合があります(農村型と、糖尿病等で体の免疫が弱つている場合に自分の皮膚に住んでいる本来は弱い真菌が角膜にとりついて発症する場合都市型)があります。農村型の真菌は糸状菌といつて、まるで羽毛のような毛羽立つた病変になるのが特徴です(図5)。一方都市型の真菌は酵母菌であることが多く、グラム陽性球菌に似た円形の病変を認めることが多いです(図6)。

ちらの場合でも真菌に効く薬を点眼し、更に同じ薬を内服や点滴で投与することで治療しますが、一般に細菌性のものに比べて治りがゆっくりなことが多いです。重症な場合はやはり入院での治療が必要になります。

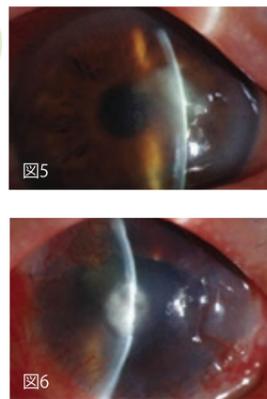


図5

図6

3. アカントアメーバ角膜炎

アメーバは土の中や水道水など、あらゆる

所に住んでいる原虫の一種です。一般に感染力は弱いのですが、コンタクトレンズケースが汚れていると、その中に住んでいる細菌を食べてアメーバが増え、コンタクトレンズに住み着いてしまいます。そしてそのアメーバに汚染されたコンタクトレンズをつけ、角膜に傷がつくと、そこから角膜にとりつきます。

病気の進行具合は初期・移行期・完成期の3段階に分けられます。初期に発見されて適切な治療が行われれば、視力が保てることが多いのですが、完成期にまで至つてしまうと角膜の中央に強い濁りが残つてしまうため、視力回復のために角膜移植が必要になる場合があります(図7)。アカントアメーバ角膜炎が発見された当時は特効薬がなく、治療に難渋する場合も多かったようですが、現

在では消毒薬の一種が非常に有効であることが判明しているため、これを点眼することが治療の柱となります。やはり入院が必要になる場合が多いです。

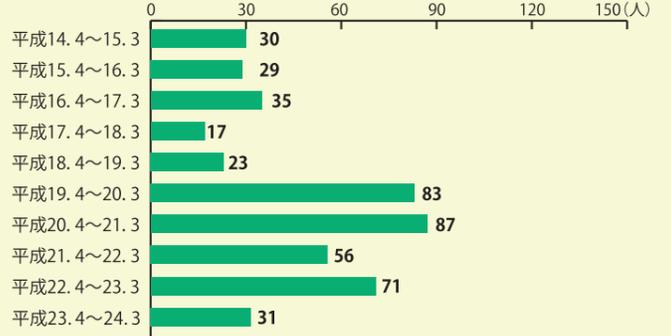


図7

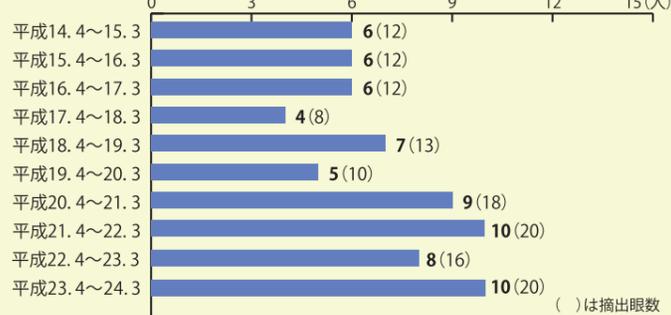
いずれのばい菌が原因でも、治療が早期に行われれば視力低下は予防あるいは最小限に食い止めることができます。このため異常(強い痛みや充血を感じた場合は、我慢をせずにお近くの医療機関でできるだけ速やかに受診するようにして下さい。

活動報告のひとつ

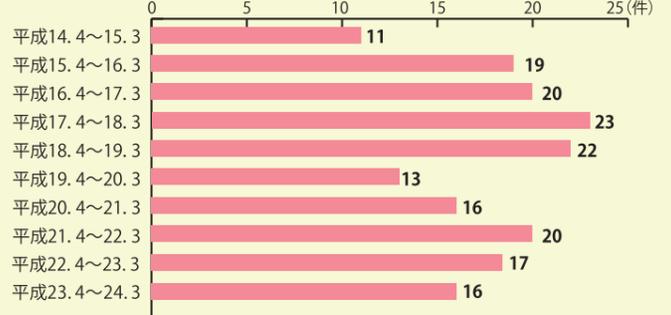
■東北大学アイバンクにおける角膜提供登録者数(平成14年4月~平成24年3月) 平成24年3月31日現在の角膜提供登録者総数 1,314名



■東北大学アイバンクにおける献眼者数(平成14年4月~平成24年3月)



■東北大学病院における角膜移植手術例数(平成14年4月~平成24年3月)



アイ愛インタビュー●受眼者 高橋 壽夫さん(69歳)

角膜提供者とアイバンクに感謝 元気に出かけられる幸せをいただぎました。

仙台市泉区にお住まいの高橋 壽夫さん。長い間、虹彩炎の治療を受けてきました。なかなか回復のまじしが見えないうち、出会ったのが前東北大学アイバンク 西田 幸二 理事長(現大阪大学大学院眼科学教授)でした。その治療は横倉 俊一 先生に引き継がれ、2010年に角膜移植手術を受けました。手術から3年、車の運転もできるほど視力は回復しています。



私 は平成22年(2010)の12月24日、クリスマススイブに左眼の角膜移植手術を受けました。25、6年前になりますか、職場近くの眼科で虹彩炎と診断されました。左眼の虹彩(茶色の部分)が何かの拍子で炎症をおこし、房水の通りが悪くなったのです。しかも眼圧が上がるのでボーと重苦しく、嫌でした。「原因が分からないのでなかなか治らないですよ」と看護師さんもおっしゃっていたのですが、虹彩炎の原因にはストレスなどからくるものと、ウイルス感染など他の疾病が関係していることがあるそうです。薬を処方され治療を続けましたが、なかなか回復はみられませんでした。

後 に、別の病気で入院した際、この眼科の先生に、「高橋さんの場合はウイルス性なのでそれを退治しないと治らない」と言われました。眼の写真撮ると毛様体も厚くなつてきており、2次的に白内障

をきたしてきたこともあり、これは角膜移植をしないといけないと紹介されたのが東北大学病院の眼科だったのです。それが2007年の12月頃でした。

東 北大の角膜の権威と言われている西田 幸二 先生に診ていただいたところ、「まず内臓のほうから調べてみますね」と言われ、横倉 俊二 先生が眼の中から水をとって検査をしてくださいました。その結果やはりウイルスだということがわかり、内服薬を2週間服用するのですが、ほとんど変化はありませんでした。元の病を治療することが虹彩炎の根本的な治療だったので、結局薬で回復しなかったため、角膜移植を受けることにしました。

移 殖というは何年も待つという感覚がありますが、私は(輸入角膜でしたので)実際待ったのは数カ月です。現在、角膜移植術が必要な患者さんは全世界で100万人以上と見積もられているそうで

すが、多くの国で提供眼球不足が大きな問題となっているそうですね。

平 成21年(2009)の8月に手術日も決まったのですが、その矢先、5年位前から疑わしかった悪性リンパ腫になりました。抗がん剤治療がはじまりました。治療しながら部分麻酔でも手術ができるということだったので、白血球などが異常に少なくなり、ちょっとした傷から大変なことになるので、大事をとって様子を見ることにしました。その年の6月から11月まで入院し治療したおかげでほとんど消失し、PETや脊髄まで検査をして、血液も大丈夫ということで、薬は効いたのだと安心してました。それで少し元気になるまで1年待って2010年12月24日、クリスマススイブに移植

手術を受けました。手術の前に角膜というのは神経も血管も無いと聞いておりましたが安心して臨みました。1カ月入院したので、生まれて初めてお正月を自宅以外で迎えました。

大 きく変わったのは車の運転をまたするようになったことです。私、車が好きで、免許を取って50年ですが、移植前はやっぱり自信がなかったんです。でもだんだん見えるようになってきて前の車との間隔が取れるようになってきたんですね。家族も「車で出かけるようになったね」と喜んでくれて一緒にドライブするようになりました。それと、東京ドームやKスタで野球を観ても、せつかくのホームランがよく見えなかったのに今はボールがよく見えるようになりました。

入 院していると、いろんな患者さんとおられる。早く治って元気になれることを祈ります。角膜を提供してくださった方への感謝の気持ちはもちろんですが、その恩返しとして、今度は、もし自分の臓器で使えるものがあつたら生かしてほしいという気持ちでおります。今後、IPS細胞など再生医療への応用など、重い眼の病気の患者さんをはじめほかの移植医療の進歩に期待しています。

角膜移植 親族への優先提供をお考えの方

親族への優先提供が行われる場合

▼以下の3つの要件をすべて満たす必要があります。

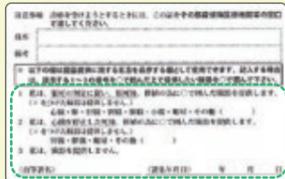
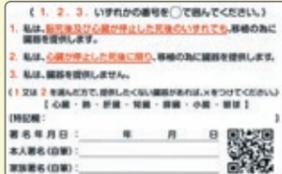
ご本人(15歳以上の方)が臓器を提供する意思表示に併せて、親族への優先提供の意思を書面により表示している。

臓器提供の際、親族(配偶者※1、子ども※2、父母※2)が移植希望登録をしている。

医学的な条件(適合条件)を満たしている。

※1 婚姻届を出している方です。事実婚の方は含まれません。
※2 実の親子のほか、特別養子縁組による養子及び養父母を含みます。

臓器提供意志カードの裏面 被保険者証・運転免許証の意志表示欄



- 1. 意志の選択
- 2. 提供したくない臓器の選択
- 3. 特記欄への記載について
- 4. 署名など

携帯電話やパソコンからも臓器提供の意志登録ができます。
ホームページ<http://www.jotnw.or.jp>
モバイルサイト<http://www.jotnw.or.jp/m>



笑顔が健康から
生まれますように。

興和創薬株式会社
東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
ホームページ: <http://www.kowa-souyaku.co.jp>



よりよい視界の提供で、人々の暮らしを豊かに。

アルコンの使命。それは、人々によりよい視界を提供し、豊かな暮らしに貢献することです。そのために、サージカル、ビジョンケア、医薬品において幅広い製品を提供するとともに、24,000人の社員が医療従事者の方々と協力し、世界各地で待ち望まれているアイケア製品の開発に取り組んでいます。暮らしを豊かに変える、革新的な製品を皆様のもとへ。アイケアの未来はアルコンが切り拓いていきます。

www.alcon.co.jp



a Novartis company

いざという時、臓器提供をどうするのか 家族で話し合おう大切な

日 頃、臓器移植に関連するニュースをよく耳にしますね。そんなとき家族で「じゃあ、うちだったらどうするか」と常々話題にのぼっていたんです。その会話の中で「人のお役に立てるのならいいね」と、気軽に話をしていました。うちの場合、姉が機能訓練の仕事をしていたというところもあってそういう下地ができていたのかもしれないね。家族全員が臓器



母の日のお祝い会(平成20年5月8日)。

提供について、あまり重い感じの捉えかたはしていませんでした。両親はともに95歳で亡くなりましたが、2人の生前の意思を尊重してごく自然に角膜を提供しました。膜提供は、生前アイバンクに角膜登録がなくても、死後、家族の承諾があればできるのです。逆にいうと、ドナー登録をしてカードを持つていうと少し重い部分もあるじゃないですか。前もって先生に「もう長くないよというよくなるときがきたら、しかるべきところに連絡いただいて、お役に立てるのであれば使ってください」という話はしていました。そういう意味では両親は登録はしていませんでしたが自然な流れで献眼に至りました。摘出も自宅にきていただいて、アイバンクさんには大変お世話になりました。

角 親の角膜を使ってくださいさる方がいらして、その方の組織の一部として生かされている。残されたほうも気持ち的には、父が退院してきたときはもうコミュニケーションが取れなくなっていました。父の場合、その前の5月に鼠径ヘルニアで手術したのですが、全身麻酔をするのでリスクはあると納得のうえで行ったのですが、やっぱり難しかったですね。手術前は要支援2だったのですが、手術後レベルが急速に下がって要介護1、2と進むのが早かったです。10月に肺炎が治り退院してからは、要介護3、4とガタガタといっちゃって。やはり90歳を過ぎての入院(生活環境の変化)や手術はこれほど力を奪ってしまうのかと、いつのまにか1人では何も出来なくなりました。介護はとにかく人手が必要です。父親はそのとき体重が60キロを超えていたんです。ベッドで起るとき、車椅子に移乗するとき、意思が働かないので初動に力があるんですね。みんな足腰を痛めながらも協力して家族で介護する日々が続きました。そんな状態なので、1度に2人の在宅介護というのは難しくなり、母親を看ているとき父親は近くの老人保健施設に入ってもらいました。一昨年母親が亡くなり、そうこうしているうちに昨年父も亡くなりました。「完璧な介護は目指さず、できる範囲でベストを」をモットーに、自宅で両親の最期を看取れたのも、姉夫婦の協力と家内が踏ん張ってくれたおかげと感謝しています。

東北大学アイバンクでは、リーフレットを作成イベント等で配布し、アイバンクを広く知ってもらうための活動を行っています。また、アイバンクの登録者には証明用のカードも発行しています。

そこで父が「俺はどうするんだ」というので、昔の人だから台所に立つわけでもないし、じゃあ仙台の私のうちということになって、私のもとにやってきました。そのうち、父との話し合いで、これから先「老夫婦がばらばらで暮らしているのもなんだし」という話になり、奈良から母親を連れてきて仙台で4人で住むことにしました。

高 齢な両親を可能な限り自宅で過ごさせてあげたいと思いい、始めは在宅介護をしました。ところが、平成22年(2010)9月の同時期、父は誤嚥性肺炎で、母は喘息性気管支炎で入院し

父 は、仙台で亡くなったのですが、故郷秋田に遺体を搬送し、告別式を行いました。兄弟が多かったので、親戚がどうしても顔を見たいと言うんですね。本当にありがたい話です。家族や大切な人との関係の中で生きた両親がいて私があるということ。それが今のわたしを支えてくれていると思います。そんな私も献眼を自然な形で考えています。95歳で亡くなり献眼した両親を見て、同じようにそれらを自然に受け入れる心の準備をしています。

たんです。父が退院してきたときはもうコミュニケーションが取れなくなっていました。父の場合、その前の5月に鼠径ヘルニアで手術したのですが、全身麻酔をするのでリスクはあると納得のうえで行ったのですが、やっぱり難しかったですね。手術前は要支援2だったのですが、手術後レベルが急速に下がって要介護1、2と進むのが早かったです。10月に肺炎が治り退院してからは、要介護3、4とガタガタといっちゃって。やはり90歳を過ぎての入院(生活環境の変化)や手術はこれほど力を奪ってしまうのかと、いつのまにか1人では何も出来なくなりました。介護はとにかく人手が必要です。父親はそのとき体重が60キロを超えていたんです。ベッドで起るとき、車椅子に移乗するとき、意思が働かないので初動に力があるんですね。みんな足腰を痛めながらも協力して家族で介護する日々が続きました。そんな状態なので、1度に2人の在宅介護というのは難しくなり、母親を看ているとき父親は近くの老人保健施設に入ってもらいました。一昨年母親が亡くなり、そうこうしているうちに昨年父も亡くなりました。「完璧な介護は目指さず、できる範囲でベストを」をモットーに、自宅で両親の最期を看取れたのも、姉夫婦の協力と家内が踏ん張ってくれたおかげと感謝しています。

母 も父も、生まれ育ちは秋田です。二人暮らしをしていたのですが、平成16年に母親が脳内出血で倒れて病院に3カ月。その後、奈良にいる姉がリハビリを含めて面倒を見ることになりました。

母 も父も、生まれ育ちは秋田です。二人暮らしをしていたのですが、平成16年に母親が脳内出血で倒れて病院に3カ月。その後、奈良にいる姉がリハビリを含めて面倒を見ることになりました。

献眼者のご尊名

(平成24年1月~12月)

故人の尊い御遺志と、御家族をはじめ関係者みなさまの御理解と御協力のおかげで角膜の障害に苦しめられているたくさんの方々が、光を取り戻すことができました。謹んで故人の御冥福をお祈り申し上げます。

- 平間 治輝様
- 庄司 茂様
- 後藤めぐみ様
- 笠原種夫様
- 目黒茂子様
- 小林一郎様
- 堀内修三様
- 松谷 由紀子様



親 には「感謝の気持ちをお忘れはいけない」と、よく言われま



母がデイサービスに出掛ける前に自宅の庭で(平成21年9月18日)。

多くの方にご利用
いただいております。

世界初! 色覚補助レンズ カラービュー仙台ステーション

「カラービュー」は最高品質の見えごこちを追求した、世界初の色識別補助用プラスチックレンズです。

Color View

「専任スタッフ」によるカウンセリングを行いますので、お電話にてご来店日時のご予約を承っております。カラービュー仙台ステーションは、東北各県の皆様からご愛顧いただいております。

ご予約電話番号 **022-223-8155**

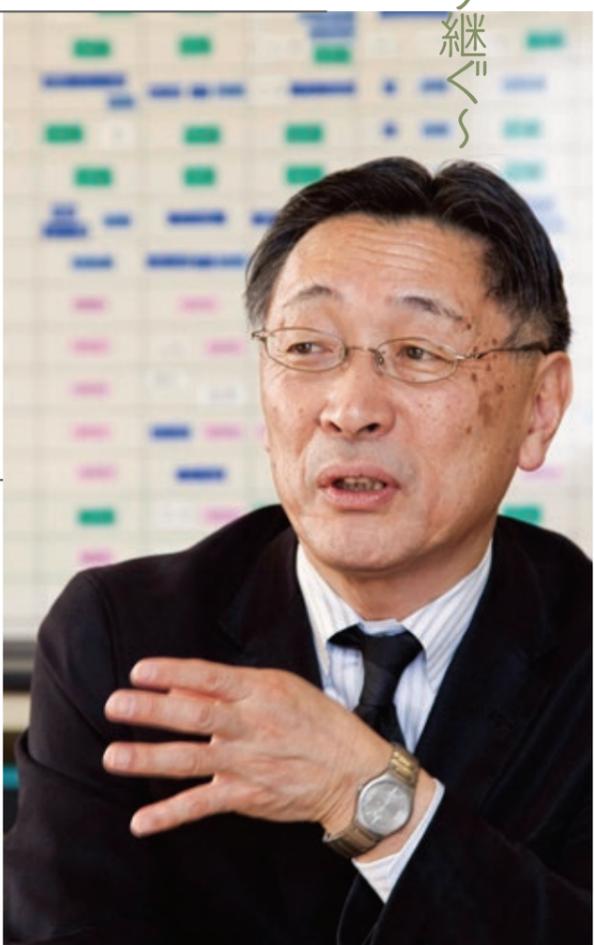
信頼 & 安心

メカネの相沢

本店 (仙台おおまち・藤崎本館向い)

TEL.022-223-8155
◆営業時間10:00~19:00 ◆契約駐車場完備

うれしいNEWS
ロービジョンコーナーも完備!
メガネを掛けても見えにくい方のために、拡大読書器をはじめ、たくさん関連商品を取り揃えております。





TOHOKU
eye
EYE BANK

第4回 東北大学アイバンクセミナー ～目の病気を早期発見するために～

- 開催日／平成24年11月18日(日)
- 時間／13:00～15:00(開場 12:00)
- 開催場所／AER 21階(TKPガーデンシティ仙台)
- 主催／財団法人東北大学アイバンク
- 座長／東北大学眼科 教授 中澤 徹

「眼底健診のおすすめ」

●わく沢眼科医院／涌澤亮介

「眼底」とは、目の後ろ内側の部分です。眼底検査により、網膜(光を感じるとる神経膜)やその中を走る血管、視神経乳頭(視覚を伝える神経)を見ることが出来ます。眼底検査をすると、目の病気だけでなく、動脈硬化や糖尿病などの全身疾患の状態も分かります。動脈硬化が進むと、眼底の動脈は細くデコボコになり、遂には完全に詰まってしまい



「網膜の病気のはなし」

●東北大学眼科准教授／國方彦志

失明原因の中で、網膜関連の病気をすべて含めると全体の4割にも及ぶことを知っていますか。網膜の病気は神経の病気で早期発見は非常に大切です。以下に3つの網膜の病気のポイントを挙げます。

黄斑上膜・良性で切除可能な膜ですが、放置すると視力回復が困難なことが多いです。早期であれば、術後視力1.0が期待できます。片目でものを見てみて、中心の歪みなど感じれば早めに眼科を受診しましょう。糖尿病網膜症・ふだんの定期検診が大切



まっただ場合は、経過によっては角膜移植によって視力を取り戻す必要があります。この角膜を幹旋するための非営利団体がアイバンクであります。宮城県では我々東北大学アイバンクが幹旋・献眼登録普及活動を行っており、角膜のご提供は年々徐々に増えてきておりますが、移植手術を待たれている方の数に比べてまだ少ない状況です。また当アイバンクは支援者の方々・支援団体からのご寄付と、角膜を幹旋することによって医療機関から得られる幹旋手数料のみが収入源となっております。財政的にはまだ厳しい状態が続いております。ひとりでも多くの方を失明の危機から救済するために、今後とも東北大学アイバンクへのご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。



現在のところ進行を遅らせることしかできないこと、緑内障の早期には自覚症状がないことや片眼の

障害では気付きにくいことから早期発見・早期治療が非常に重要だと言われています。特に近視や糖尿病、血圧(高すぎても低すぎても)、高齢、片頭痛、冷え症などは緑内障進行の危険因子となりますので、早期発見のためには毎年の眼底検査や片目でセルフチェックをしてみることも、さらには視神経乳頭陥凹拡大を指摘されたら早めに眼科を受診するようにお願い申し上げます。また、適正な眼圧を長期間維持することによって緑内障の進行を加齢による変化と同程度に抑えることが可能であることから、緑内障と診断されたら定期的に検査を行いながら、中断せずに根気よく治療を継続していくようお願いいたします。

「角膜の病気のはなし」

●東北大学眼科講師／横倉俊一

角膜は眼の最も表面にあり、水晶体とともに光を眼の中に入れて網膜に像を結ぶ、いわばカメラのレンズの役割をしています。角膜にもばい菌がとりついて感染症を起こすことがあります。角膜は本来中央に行くほど

血管が入り込んでおらず、逆にばい菌は血液の中にある白血球等の体を守る細胞を嫌うため、真ん中に病変を作りやすく、このため角膜の真ん中に濁りが残って視力が大幅に落ちてしまう場合があります。

ばい菌は大きく細菌・真菌(かび)・アメーバに分けられます。細菌は進行が早い場合が多く、このため最も速やかな治療が必要です。治療は主に点眼になります。近年肺炎等と同様に、一般の抗生剤が効きにくい菌(メチシリン耐性黄色ぶどう球菌:MRSA)が角膜の感染症でもみられるようになってきており、注意が必要です。

真菌は稲穂などの植物の葉や枝に住んでいることが多く、農作業等の際に角膜にこれらが刺さり(いわゆる「つき目」)、真菌が侵入してくることで発症する場合(農村型)と、体の免疫が弱っている場合に自分の皮膚に住んでいる本来は弱い真菌が角膜にとりついて発症する場合(都市型)があります。どちらの場合でも真菌に効く薬を点眼すること治療します。

アメーバは土の中や水道水など、あらゆる所に住んでいる原虫の一種です。感染力は弱いのですが、コンタクトレンズケースが汚れていると、その中に住んでいる細菌を食べてアメーバが増え、コンタクトレンズを介して角膜にとりつきます。一度とりついてしまうと特效薬が少ないため、治療に非常に時間がかかる場合があります。

治療によっても角膜に強い混濁が残ってし

44
東北大学アイバンクセミナー
目の病気を早期発見するために
11.18(日)
13:00～15:00
AER 21階(TKPガーデンシティ仙台)
中澤 徹

1 眼底健診のおすすめと実用眼科検査車庫について	13:00～13:30
2 角膜の病気のはなし	13:30～13:50
3 緑内障のはなし	13:50～14:10
4 角膜炎の病気のはなし	14:10～14:30
5 質疑応答	14:40～15:00

眼科のことなら

株式会社 日本眼科医療センター

各社眼科検査器械・手術用機器・器具・機材

TEL 022-374-2226 〒981-3134 仙台市泉区桂四丁目33番地の3
FAX 022-374-2228 営業所／盛岡・郡山・山形

「緑内障のはなし」
●東北大学眼科講師／高橋秀肇

緑内障とは視神経と視野に特徴的变化を有し、通常は眼圧を下降させることによって視神経障害を改善もしくは抑制させることができる疾患です。厚生労働省の報告によると、視覚障害者の原因の1位を占め、全体の25%を占めている難治性の疾患です。緑内障による障害は基本的に進行性で改善することがないことや、緑内障に対する治療は



◆陸上自衛隊霞目駐屯地
10月 7日●宮城県眼科医会主催「目で見える眼のすべて展」 ～9日◆仙台三越
11月 5日●第3回東北大学アイバンクセミナー「目の病気のはなし」 ◆ネ!ットU仙台市情報産業プラザ
12月 1日●宮城県腎臓協会主催「第19回宮城県院内臓器移植コーディネーター 研修会」 ◆宮城県行政庁舎
平成24年
2月 5日●杜の都市民環境教育学習推進会議主催「環境フォーラム せんだい2012」 ◆せんだいメディアテーク
2月17日●平成23年度後期東北大学アイバンク理事会 ●平成23年度後期東北大学アイバンク評議員会 ◆長陵会館
2月25日●日本アイバンク協会主催「第24回アイバンクワークショップ セミナー」 ◆東京/スクワール麹町

■平成23年度 東北大学アイバンク活動報告

平成23年
6月17日●第45回北海道・東北地区広域活動連絡会 ◆山形/メトロポリタン山形
7月11日●平成23年度前期東北大学アイバンク理事会 ●平成23年度前期東北大学アイバンク評議員会 ◆長陵会館
7月14日●宮城県腎臓協会主催「第18回宮城県院内臓器移植コーディネーター 研修会」 ◆宮城県行政庁舎
7月15日●第46回北海道・東北地区広域活動連絡会 ●第34回全国アイバンク連絡協議会 ◆東京/東京国際フォーラム
7月16日●日本アイバンク協会主催「第23回アイバンクワークショップ セミナー」 ◆東京/東京国際フォーラム
9月 9日●宮城県腎臓協会主催「臓器移植普及推進キャンペーン打合せ会議」 ◆協和発酵キリンファーマ(株)
9月25日●宮城県腎臓協会主催「平成23年度臓器移植普及推進 キャンペーン」

平成24年寄付者御芳名

〔平成24年1月から平成24年12月末日までの間に
ご寄付いただきました方〕

ご協力ご支援を賜り、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。ご納入いただきました寄付会費は、東北大学アイバンクの活動に有効につかわせていただいております。
◆ライオンズクラブ国際協会3321C地区/683,750円 ◆ライオンズクラブ国際協会3321C地区第一リジョン、第四ゾーン、第五ゾーン/142,000円 ◆宮城県眼科医会(じ)ギーちゃん募金/439,413円 ◆仙台市眼科医会/100,000円 ◆ごとう眼科(後藤寿裕)/100,000円 ◆南中山眼科クリニック(橋本多佳子)/100,000円

〔仙台市内協力病院〕

●青葉区

あさひがおか眼科、阿部眼科 診療所、今井眼科、大橋眼科 医院、おくやまアイクリニック、小田眼科 医院、鬼怒川眼科 医院、木村眼科 医院、小林眼科 医院、さとう眼科、笹森眼科 医院、佐藤眼科 医院、佐藤裕也眼科 医院、さど眼科、春樹記念眼科 診療所、平成眼科 病院、むとう眼科 医院、山本眼科 医院、わだやうご眼科クリニック

●宮城野区

岩切中央眼科、神尾眼科、仙台駅東口大槻眼科、タカジン眼科、みやぎの眼科

●若林区

佐瀬眼科 医院、前川眼科、矢端眼科 医院、わかばやし眼科

●太白区

志賀眼科、高瀬眼科 医院、徳永眼科 医院、とみざわみなみ眼科クリニック、西多賀眼科 医院、長谷川眼科 医院

●泉区

いずみクリニック、菊地眼科 医院、シオノ眼科、たけだ眼科、針生眼科 医院、町田眼科 医院、南中山眼科クリニック、山田孝彦眼科

科目	予算額	決算額
管理費支出		
職員費支出	3,500,000	3,668,045
給料支出	3,080,000	3,216,152
法定福利費支出	420,000	451,893
事務費支出	984,400	1,402,722
旅費交通費支出	150,000	201,660
会議費支出	50,000	91,570
報償費支出	30,000	94,000
需用費支出	150,000	326,982
役務費支出	200,000	190,755
賃借料支出	30,100	30,043
資産購入費支出	174,300	174,300
雑費支出	200,000	293,412
事業活動支出合計	7,340,200	7,865,318
事業活動収支差額	412,645	1,154,511

II 投資活動収支の部

1.投資活動収入		
特定資産取崩金収入	0	0
投資活動収入合計	0	0
2.投資活動支出		
特定資産取得支出	0	0
備品購入支出	0	0
投資活動支出合計	0	0

III 財務活動収支の部

1.財務活動収入		
借入金収入	0	0
財務活動収入合計	0	0
2.財務活動支出		
借入金返済支出	400,000	400,000
財務活動支出合計	400,000	400,000
IV 予備費支出		
予備費支出	12,645	0
当期収支差額	0	754,511
前期繰越収支差額	8,281,891	8,281,891
次期繰越収支差額	8,281,891	9,036,402

*1 協力病院医院会費収入/協力病院年会費 一口 30,000円
協力病院年会費 一口 20,000円

*2 協力会員会費収入/個人会員年会費 一口 1,000円

*3 法人団体寄付金収入/企業、団体、病院、医院からの寄付(年会費を除いたもの)

*4 個人寄付金収入/個人からの寄付(年会費を除いたもの)

*5 募金収入/ビギーちゃん募金など

財産目録 平成24年3月31日現在 (単位:円)

科目	金額
I 資産の部	
1.流動資産	
(1)現金預金	8,295,310
(2)未収金	900,000
(3)棚卸品	218,968
流動資産合計	9,414,278
2.固定資産	
(1)基本財産	29,600,000
(2)その他の固定資産	284,384
固定資産合計	29,884,384
資産合計	39,298,662
II 負債の部	
1.流動負債	
(1)預り金	33,566
(2)未払金	125,342
流動負債合計	158,908
負債合計	158,908
正味財産	39,139,754

角膜・眼球提供などの活動報告

(平成23年度業務統計)

	23(年度)	22(年度)	21(年度)
1.角膜提供登録者数			
年度累計	31(名)	71(名)	56(名)
実登録者総数	1,376(名)	1,348(名)	1,280(名)
開設以来累計	9,185(名)	9,154(名)	9,083(名)
2.眼球提供者数及び献眼数			
年度累計	10(名)	8(名)	10(名)
開設以来累計	454(名)	444(名)	436(名)
年度累計	20(眼)	16(眼)	20(眼)
開設以来累計	891(眼)	871(眼)	855(眼)
3.国内幹旋角膜^{＊7}による移植手術例数			
年度累計	16(例)	17(例)	20(例)
開設以来累計	842(例)	826(例)	809(例)
4.角膜移植待機患者数			
各年度3月31日現在	66(名)	63(名)	68(名)

*6 雑収入/会報広告料、アイバンクセミナー支援金など

*7 国内幹旋角膜/東北大学アイバンクが幹旋した角膜

■平成23年度 財団法人 東北大学アイバンク収支決算報告 (平成23年4月1日から平成24年3月31日)

科目	予算額	決算額
I 事業活動収支の部		
1.事業活動収入		
基本財産運用収入	7,000	5,874
基本財産運用収入	7,000	5,874
会費収入	2,084,000	2,072,000
協力病院医院会費収入	1,920,000	1,841,000 ^{*1}
協力会員会費収入	164,000	231,000 ^{*2}
事業収入	2,400,000	2,550,000
角膜幹旋手数料収入	2,400,000	2,550,000
補助金収入	411,645	773,565
地方公共団体補助金収入	0	0
普及啓発事業助成金収入	61,645	31,065
日本アイバンク協会助成金収入	350,000	742,500
寄付金収入	1,950,000	2,628,270
法人団体寄付金収入	1,000,000	1,252,850 ^{*3}
個人寄付金収入	400,000	911,000 ^{*4}
募金収入	550,000	464,420 ^{*5}
雑収入	900,200	990,120
受取利息収入	200	120
雑収入	900,000	990,000 ^{*6}
事業活動収入合計	7,752,845	9,019,829

2.事業活動支出		
事業費支出		
登録普及費支出	2,340,000	2,054,804
旅費交通費支出	40,000	50,550
需用費支出	1,800,000	1,472,489
役務費支出	500,000	531,765
幹旋事業費支出	465,000	688,947
旅費交通費支出	5,000	0
報償費支出	80,000	100,000
需用費支出	300,000	461,367
役務費支出	80,000	127,580
アイバンク協会会費支出	50,800	50,800
祭祀費支出	0	0
報償費支出	0	0
需用費支出	0	0
役務費支出	0	0

●泉区

●東北病院

公立相馬総合病院(福島県)、山形市立病院院済生館(山形県)

●協力企業・協力団体

(株)アールテック・ウエノ、エイエムオー・ジャパン(株)、MSD(株)、大塚製薬(株)、栗原若柳ライオンズクラブ、興和創業(株)、参天製薬(株)、(株)シバタインテック、(株)セイミ、仙台市医師会、仙台市眼科医会、仙台和光純薬(株)、(株)ソノベ、田辺三菱製薬(株)、(株)トプコンメテikalジャパン(株)トラストメディアカル、日本アルコン(株)、(株)日本眼科医療センター、(株)日本点眼薬研究会、(社)日本眼鏡技術者協会、宮城支部、ノバルティスファーマ(株)、(株)日立アロントテックノロジー、ファイザー(株)、HOYA(株)、宮城県医師会、宮城県眼科医会、(財)宮城県対がん協会、宮城トヨタ自動車(株)、(株)メガネの相沢、わかもと製薬(株)、(有)わたなべ

●若林区

NTT東日本東北病院、仙台市立病院

●太白区

広南病院、仙台赤十字病院

●泉区

仙台徳洲会病院、松田病院

〔仙台市外協力病院〕

●仙南エリア
公立刈田総合病院、みやぎ県南中核病院
●名取・岩沼・塩釜エリア
公立黒川病院、坂総合病院、塩竈市立病院、仙塩総合病院、松島病院、宮城県立ガンセンター
●大崎エリア
永仁会病院、大崎市民病院、大崎市民病院岩出山分院、大崎市民病院鳴子分院、涌谷町国民健康保険病院
●栗原エリア
栗原市立栗駒病院、栗原市立栗原中央病院、登米市立登米市民病院
●石巻エリア
石巻赤十字病院、石巻市立病院、石巻市田代診療所、女川町地域医療センター
●気仙沼エリア
気仙沼市立病院、南三陸診療

所
厚子、遠藤亨、遠藤敏、遠藤誠、遠藤康彦、遠藤律子、及川榮久、及川京子、及川智恵子、扇要仁、大久保さと子、大坂雅亮、太田忠則、太田通、大友幸子、大友孝子、大沼清宏、大橋香澄、大橋拓馬、大橋理恵、大村守、岡善男、小笠原喜美子、尾形和子、尾形隆志、尾形なる子、奥田利夫、小田嶋晋、小田嶋テル子、小野寺美智子、小野寺美津子、加賀孝一、加賀由美子、嘉数研二、角田淳一、角田傳、葛西栄子、笠島ハマ子、笠原康弘、梶原さよ子、粕谷ツキ、加藤静子、加藤俊和、加藤美智子、上西則子、金子弘志、金子祐一、金田光司、鹿野壽悦、鎌田茂、神山周子、加美山正義、亀谷恵美子、亀山勝子、亀山久夫、加茂エミ、河原まさ、菅野芳男、菊地信子、菊池はま子、菊池雅人、北田大真、木村亨、木村雅春、清野和子、熊谷みよ、車塚和子、黒石佳彦、郷家ふぢよ、後藤清、後藤政志、小沼シゲ子、小林慶子、小林桜男、小林富子、小東貴、駒形艶子、小山敏、小山厚子、小山敏子、小山正之進、小山正彦、小山ミヨ、小山操、紺野トミ子、西條和夫、斉藤邦雄、齋藤順子、齋藤孝子、齋藤裕、酒井博幸、佐柄佐智子、佐柄秀人、坂本武史、佐々木武子、佐々木久子、佐々木秀治、佐々木博子、佐々木文江、佐々木あつお、佐々木奈都子、佐々木おつ子、佐々木れい子、佐藤昭男、佐藤英美子、佐藤京子、佐藤京子、佐藤重幸、佐藤誉、佐藤卓生、佐藤ちえ子、佐藤友行、佐藤直次、佐藤英記、佐藤秀子、佐藤弘、佐藤ふき子、佐藤雅子、佐藤やす子、佐藤義明、佐伯利雄、三瓶清、三瓶千絵、

三瓶春美、嶋原カツ子、渋谷彰子、下山正信、庄司つとせ、庄子とよ子、庄司弘子、白澤徹、菅井よし子、菅原育子、菅原正浩、菅原京子、菅原誠一郎、菅原京子、菅原みさを、菅原裕子、杉山茂、鈴木昭子、鈴木巖、鈴木剛、鈴木せつ子、鈴木正信、関信男、瀬ノ上好子、曾根美代子、高野茂夫、高野妙子、高橋清夫、高橋耕一、高橋英郎、高橋正幸、高橋義美、高橋淑美、竹内優子、武田久美、田中健、玉手恭子、田村リツ子、丹野輝英、千葉直美、千葉芳子、手代木禎子、寺田勝、寺山多喜子、東海林清人、戸田俊博、百々由美子、豊田幸一郎、島海義和、井格、永浦富子、中里ゆか、中野カツコ、中村和夫、並木恒夫、行方友男、成毛祥代、成毛令子、成澤光子、新妻敏雄、新沼寿一、西原貞淑、仁和広司、野田百合子、芳賀壽子、羽角牧子、長谷洋子、畠山和子、八文字積子、八文字惣一、羽田悦子、羽田兵一、原信夫、原島繁子、仁、平間清、藤谷静香、富士原明美、星毅、堀木静香、堀越満里子、本郷貴代子、牧野恵子、牧野早智子、松浦明、松浦義人、三浦俊一、三浦雅子、三浦美智子、三神徹、三澤一雅、三塚雅子、水戸輝男、三村孝治、南昭彦、宮澤浩司、村上恵久子、村上亨子、村上淑子、目黒とみ、目黒正見、本宮恵樹、森金五郎、森幸子、森卓哉、森信子、森澤舞、門間庄治、八島洋一、屋代健三、山口定男、山口徳子、山崎秀子、山島明、山田明美、山田由美子、山本峰聖、遊佐昌隆、横山忠道、吉田みゑ子、渡辺雄一、渡部吉長、ほか一六四名、計四五四名 (五十首題)

※ご住所、お名前など登録内容を変更されましたら、東北大学アイバンク事務局(022-728-3677)までお知らせください。



Working together for a healthier world™
より健康な世界の実現のために

みなさまに希望をお届けするために。

様々な病気に打ち勝つため、ファイザーは、世界中で新薬の研究開発に取り組んでいます。

ファイザー株式会社 www.pfizer.co.jp



参天製薬は、眼科とリウマチ/骨・関節疾患領域に特化した
独自性ある医薬品企業として、人々の目とからだの健康維持・
増進に貢献しています。

ひと・ひとみ・すこやか。
参天製薬株式会社

本 社 大阪市東淀川区下新庄3丁目9番19号 TEL 06(6321)7000 <http://www.santen.co.jp>

JS12G000A44WC_R

東北大学アイバンクに関する情報は

東北大学医学部眼科科学教室のホームページからもご覧になれます。

【関連ホームページ】東北大学医学部眼科科学教室 <http://www.opf.med.tohoku.ac.jp/>



この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。

【ご注意】

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
3万円以上
貼付



この場所には、何も記載しないでください。

財団法人東北大学アイバンク
顧問・理事及び評議員
平成25年3月31日現在

(敬称略)

【顧問】

村井 嘉浩 宮城県知事
一力 一夫 (株)河北新報社取締役会長
務台 猛雄 (株)宮城テレビ放送代表取締役社長
海輪 誠 東北電力(株)代表取締役社長
氏家 照彦 (株)七七銀行代表取締役頭取
玉井 信 東北大学名誉教授
里見 進 東北大学総長

【理事長】

中澤 徹 東北大学教授(眼科学分野)

【理事】

相澤 博彦 (株)メガネの相沢 取締役社長
大久 晃功 (株)国際ツーリスト 仙台代表取締役
國方 彦志 東北大学准教授(眼科学分野)
田畑 英伍 (有)田畑会計事務所代表取締役
山形 和正 宮城県眼科医会会長
横倉 俊二 東北大学講師(眼科学分野)

【監事】

前川 暢男 前川眼科院長
山田 孝彦 山田孝彦眼科院長

【評議員】

伊藤 孝 宮城県赤十字血液センター所長
亀山 元信 仙台市立病院院長
今田 隆一 坂総合病院院長
佐藤 克己 東北労災病院院長
中沢 幸男 宮城県議会議員
濱田 敏克 (財)東北電気保安協会 顧問
山口 慶子 東北文化学園大学教授
涌澤 亮介 わく沢眼科副院長
安海 清 気仙沼市立病院院長
岡村 州博 東北公済病院院長
金田 巖 石巻赤十字病院院長
高林 俊文 公立刈田総合病院院長
内藤 広郎 みやぎ県南中核病院院長
藤倉 眞一 宮城県視覚支援学校 校長
桃野 哲 仙台赤十字病院 院長
和田 裕一 仙台医療センター 院長

(五十音順)

～「アイ愛」編集後記～
東北大学アイバンクの会報である「東北大学アイバンクだより」の第5号が完成しました。
眼科医療支援車両「ビジョンバン」、角膜感染症、受眼者、献眼者遺族の声、さらにはアイバンクセミナーなど盛り沢山の内容で、非常に読み応えがあります。アイバンクセミナーは例年にも増して大変盛況で、私も網膜の病気についてコンパクトにお話しさせて頂きました。老若男女を問わず熱心に聴講しておられる参加者を見て、素直に大変うれしく思いましたし、コンサートもとても素敵なものでした。
アイバンクの活動にご理解を頂いている皆様方、協力企業、協力団体の方々、さらに何より眼球提供登録をして頂いた皆様方には、本年度も最大限の感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。昨年におきましては東日本大震災の後ということもあり、新規の角膜提供登録者数及び献眼者数は少なかったのですが、患者さんは震災以降もいつもながら多数おられますので、引き続きご理解ご協力を賜れば幸いです。
東北大学アイバンクは平成25年10月で45周年を迎えます。平成25年度も角膜の病気の方に光を取り戻すという役割を自覚し、継続的に運営・サポートできればと考えております。今後とも何卒よろしくお願いたします。
東北大学アイバンク理事 東北大学眼科准教授/國方 彦志



Otsuka-people creating new products for better health worldwide

Otsuka 大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田町2-9

「ピギーちゃん募金」のご協力をお願いいたします。



宮城県内の眼科を受診された際に、受付窓口などに置いてある「ピギーちゃん募金箱」にお気づきでしょうか。これは宮城県眼科医会と参天製薬様のご協力のもと、平成21年より始められた募金活動です。皆様にアイバンクについて広くご理解いただくことを目的に、県内の眼科医会へ配布し、設置していただいております。東北大学アイバンクでは、リーフレットや会報を制作し、講演会や少人数のグループでのセミナー、または直接お伺いしてお話させていただくなど様々な活動を行っております。
このような活動の一部は「ピギーちゃん募金」に支えられています。子豚の「ピギーちゃん」をお見かけの際にはぜひ募金のご協力をお願いいたします。

アイバンク協力医院のみなさまへ

募金箱設置にご協力いただいております眼科医会院の皆様には、心から感謝申し上げます。平成23年度(平成23年4月～平成24年3月)に皆様より、いただきました募金は、合計で、439,413円となりました。今後とも引き続きご支援いただきますようお願いいたします。
また、リーフレット、会報「アイ愛」をご希望の方は事務局までご連絡ください。

愛と光を！
角膜移植にご支援をお願いいたします
ピギーちゃん募金
宮城県眼科医会
東北大学アイバンク